

定住者向け  
ミニ会報

令和6年(2024)  
No. 265



# 親和会ニュース 6月号

Le petit bulletin pour les résidents permanents



親和会公式掲示板

## 旧来の町内に入らない伊豆高原の住人

伊東市の末端行政は複雑です。伊豆高原は行政区分上は対島地区（伊東市に編入前の対島村）に含まれますが、昭和36年に伊豆急行線が開通し別荘地開発が始まるまで伊豆高原にほとんど人は住んでいませんでした。大室山から流れ出した溶岩が固まった台地であるため農耕に適さなかったからです。昭和40年代に大規模な別荘地が次々に開発されて、おしゃれな保養地として人気も高まり、移住者も定住者も増えてきました。でもこれら別荘地の住民は開発事業単位で区分され、旧来の八幡野区民、池区民、富戸区民の町内に入ることはありませんでした。

結果、対島地区は大小雑多な行政単位が混在し、古くから住んでいる人たちが市外からの移住者、別荘地として利用する人たち、それに観光客と観光産業に携わる人たちと利害も関心も同じではありませんでした。

## 多様な人たちの多様な活動を一つに

そんな中でも自分たちの住むこの地区をもっと住みやすく、もっと優しい町にしようという試みはいろいろとあるところ、いろいろな団体から始まり、ふるさと協議会、地域創生協議会、まなびや、文化人グループ、芸術家グループ、移住促進PT、観光関係者などがそれぞれの視点からそれぞれの運動を始めました。



しかしそれが小さな単位で連携なく行われたのでは成果は限定的、これを大きなまちづくりの構想にまとめれば行政への発言力も格段に増します。こうした考えが生まれるのは当然のこと、しかしこれは言うに易く行いうに難し。これを田園都市構想のもとに市を巻き込んでひとつにまとめ上げたのがわが親和会元理事長の花房さんらしいです。協議会は令和4年の10月にできたばかりで湯気が立つほど新しいのですが現在までに15の市民団体と企業が加盟、市もオブザーバーとして参加して伊豆高原のまちづくりがはじまります。

## 人口増続く伊豆高原

全国的に急速な人口減少が進む中、伊豆高原の人口は今も増え続けています。伊豆高原の魅力である豊かな自然環境を保全し、高齢化する人口がいつまでも住み続けることのできるまちづくりを考え実現していくことはわれわれ住民だけでなく国にとっても大きな財産かもしれません。皆さん、まだまだ休めませんぞ！

## 「伊豆高原

エリア

まちづくり協議会」  
をご存知ですか？

図書館分館の開設誘致を運動する本紙記者に入った一本の電話、「伊豆高原まちづくり協議会」として図書館分館の設置をまちづくりビジョンの一つとして取り上げる」との心強いお言葉、「はい、よろしく願います」と答えたものの、んん、伊豆高原まちづくり協議会って何だ？どんな組織でどんな人たちが何を目的に何をしているのか、伊豆高原を職場とする本紙記者としては放っておけません。で、調べました。

### 主な参加団体

- ・対島地域ふるさと協議会
- ・伊豆高原地域創生協議会
- ・八幡野区
- ・ITOアートサロン
- ・ITOまなびやステーション
- ・伊豆高原観光オフィス
- ・伊豆急行ホールディング
- ・八幡野漁師会
- ・伊東高校城ヶ崎分校廃校PRJCT
- ・移住促進官民連携PT

### 事業内容（協議会規約より）

- ・地域自然環境の保全
- ・伊東市総合開発計画への参画
- ・まちづくり住民意見の集約
- ・まちづくり事業の立案と実施
- ・まちづくり情報の収集と発信

## よく分かる！ デジタル田園都市国家構想

地方が目指すべきビジョンとは？



『ご挨拶』  
この度、赤堀前所長の後任として4月1日付で親和会事務所所長に着任いたしました久保です。このうえは、親和会の発展に専心努めてまいります。よろしくお願いいたします。皆様、お任せください。ご厚情を賜います。よろしくお願いいたします。

親和会事務所所長  
久保 斉氏  
事務員  
安藤 孝幸氏

赤堀氏、井端氏の後任としてご就任されましたのでご紹介いたします。

親和会事務所  
スタッフの交代  
今年4月をもって、親和会事務所所長の赤堀氏、並びに事務員の井端氏が交代されました。両氏の長年にわたるご尽力により感謝申し上げます。



## 私のお庭自慢 番外編

親和会エリアすべてのお庭に野鳥が遊び、色とりどりの花々が咲き乱れる季節が到来しました。大型連休の一日、伊豆ガーデンニングクラブ主催のオープンガーデンにお邪魔しました。

いつもは親和会ニュース「私の庭自慢」コーナーで、会員の素敵なお庭をご紹介している広報記者ですが、今回は敵情視察よろしく近隣分譲地のオープンガーデンを巡りました。

最初はコニファーガーデンを外から拝見しました。樹形が異なる数十種類のコニファーが明るい春の花々に華麗に彩られています。

次に伺ったのは、大室高原のマルタガーデン。完成しない庭を目指すとのことですが、計算されたオブジェや樹木、と草花の配置は既にパーフェクト。



次も大室高原にあるグリーンアルダーガーデン。美しいイングリッシュガーデンは英国のコッツウォルズを彷彿させるようなお庭です。



さくら並木にもどり、すいらん荘にある紹興園に伺います。中国様式の庭園は伊豆の海を借景に、優彩な景観を見せています。20m x 15mの巨大な鉢鉢に見立て、壮大な盆景になっています。風水に基づいて作られているため、足を踏み入れると運気上昇は間違いないとのことなんです。



遅めのランチは、さくら並木沿いのジャージーの森でピッツア。濃厚でいてさっぱりとしたソフトクリームはおすすめです。

「団子より花」の私達は、我らが親和会エリアのオープンガーデンに向かいます。

まず最初に向かったのは、第2地区のボーダーガーデン。残念ながらお留守のようで、道路から無断でパチリ。

(失礼をどうぞお許し下さい)



続いては標高264m、南大室にあるケヤキガーデン (Keyaki Garden) へ。100種のバラと120種のクレマチスが美しさを競うよう、お庭一面に咲いています。



起伏を生かした回遊式のお庭を進むと、様々な表情を見せる花々が次から次へと迎えてくれます。この季節に向けて丹精を込めお世話をされたオーナー夫妻にお話しを伺えました。ご主人のお楽しみは、バラの季節のあと、たっぷりの昼寝とクレマチスの挿木に没頭することだそうです。オーナー夫妻を労うように咲き誇るバラやクレマチス。パーゴラの下でご馳走になったお茶はひと際おいしく感じました。

最後にお邪魔しようと思っていたお庭は、親和会ニュース5月号「私の庭自慢」で紹介させていただいたリーファイガーデン (Leafy Garden)。



しかし5月とは思えないほどの明るい太陽が、いよいよ天城の山々に沈もうとしていますので、残念ながら今回の取材はここで終了。

ボーダーガーデン、4地区のハミングデラス、そしてリーファイガーデンにはお花の季節が終わる前に、改めてお邪魔させていただきます。

それぞれのお庭を拝見して、可憐に、優美に、そして誇らしげに咲く花々は、冬の間に大切に育ててくれたオーナーに「ありがとう」と静かに、しかし力強く、愛と感謝を表現しているようでした。

親和会ニュースでは「お庭自慢」に寄稿下さる会員をお待ちしています



## 毛の抜けたタヌキに注意

2地区で毛の抜けたタヌキ3匹を見たとの情報など、多くの読者投稿が寄せられます。いずれのタヌキも毛の抜けた状態で、疥癬症にかかっている疑いがあります。

日常生活において人に感染する可能性は低いですが、犬や猫は疥癬症タヌキとの接触で感染する恐れがあります。また犬や猫を放し飼いにしない、散歩で茂みに近づけないなど、十分な注意をお願いします。

万一、敷地内でタヌキの死骸を見つけた際は、ご自身の責任で廃棄することになります。



素手で触れぬようゴム手袋を装着してゴミ袋に入れ密封してください。

お庭自慢番外編の番外編!! 取材中に寄り道して美味しいランチをいただいた『ジャージーの森』さんをチョットだけご紹介

鉄彫刻家でもいらっしゃるオーナーの前野さん、芸術家仲間から家を借り、宮城で一人暮らしをされていたお父様とともに、一昨年の海の日、2地区さくら並木沿いにお店をオープンされました。

富士宮の牧場“IDEBOK”に惚れ込んで直談判するも玉砕。通いつめた末に、前野さんのひたむきな熱意が伝わり、上質なIDEBOKの牛乳だけを使ったオリジナルメニューを提供するならばと、ついに承諾を頂いたそうです。定休日には自ら天城山の深層水(健水)を汲みに行くこだわり。



毎月一回、土曜日の午後ピアノの生演奏(無料)があり、もちろんワンコもOK。店内には前野さんの見た目とは対照的(?)な力強い作品も随所に。美味しさと人柄に魅せられて大満足のランチでした。

ピアノ演奏 土曜日 13:40~14:10/14:30~15:00

月1回の不定期開催のため、電話(070-1677-0141)で直接ご確認ください

## 「介護家族」最終章

### 高齢者の覚悟

昨年発表された平均寿命は、男性81歳、女性87歳となり超長寿社会です。あるアンケートでは、65才以上の7割が「老後に希望より不安が大きい」と答えています。

不安の内訳は、身体機能と判断能力の低下が大きく、経済的不安を遥かに上回ります。これは身体機能や判断能力の低下は、自立した生活から支援や介護が必要になる生活へのターニングポイントとなるからでしょう。経済的不安がそれほど大きくないのは、年金制度や医療・介護制度等の存在が寄与しているようです。

それにしても、今や65歳から始まる「老後」といわれる期間は20年以上に及びます。1980年代には「人生80年時代」と騒がれ、団塊世代に向けて老後準備の必要性が指摘されていた頃、いわゆる「老後」はせいぜい10年程度だったもので、今や2倍になっています。この長寿記録を更新し続けている多くの高齢者自身が一番驚いているのではないのでしょうか。

老後には、趣味、ボランティア、孫の世話など活動的に過ごす期間と、健康を崩しやがて支援や介護を必要とする期間があります。高齢者本人の心身の状態は個人差が大きく、「いつ」という年齢によって区切ることはできませんが、医療保険制度で、75才以上は後期高齢者として区分されていることがひとつの目安となるかもしれません。

現在、高齢者のいる世帯のうち、高齢者のみで暮らしている世帯は約7割を占めて、二世帯・三世帯同居が3割です。つまりは、なにかしらの手助けをしてくれる若い世代と同居している高齢者は少ないといえます。これも身体機能や判断能力の低下に対する高い不安を助長しているのかも知れません。

いずれ支援や介護が必要になることを避けられないとすれば、「誰と」「どこで」「どのような」生活基盤を将来築くかを、前もって考えておかなければなりません。もともと生活基盤を変える判断をするのは大変勇気のいることです。自身でその判断をすることや、受け入れることが難しくことも考え、自分以外の誰かに判断を委ねることも想定しなければいけません。

自身で支援や介護サービスの情報を調べておくことは当然ですが、実際にそれらのサービスを受ける時には、家族や親しい他人に多くの判断や手続きを頼るほかなくなることで多々あるからです。

伊豆高原にお住いの皆様は、自らの力で人生を切り開き、懸命に頑張ってきた。また自らの判断で当地に移り住み、他人に頼ることなく平穏な生活を維持しているというプライドをお持ちのはずです。私自身もこのプライドが邪魔をしてか、なにかと躊躇する気持ちがあります。もちろん否応なく誰かに頼らなければならぬ時が必ず訪れることは理解しているのですが。

老人初心者の私にとって、今からできる心の準備は、自分以外の「誰か」に、自分にかかわる様々な判断を委ね、それを受け入れる覚悟と、誰かに頼る素直な気持ちを育むことなのかもしれないと思った大型連休でした。



## 能登半島災害支援募金 「断捨離 - 引継ぎマート」

出店説明会 6月15日(土) イベント部

断捨離は、誰もの課題。マートを通して愛しんできた書籍や品々が若い人に託され引き継がれることで更に活用されるのではないのでしょうか。同時に親和会会員間のそして地域住民との交流の場へと発展も期待されます。

能登半島災害支援金を売上から募金し日本赤十字社経由寄付し更に活かします。これは類似の地勢にある私たちの半島の伊豆から半島能登への支援です。

**7月中旬開催マートへの出店希望を募集中。**

これに先立ち出店についての説明案内会を  
6月15日(土)午前10時～正午に開催。

会場：親和会事務所会議室

参加希望登録を、[shinwakai.events@gmail.com](mailto:shinwakai.events@gmail.com)  
あるいは電話で親和会事務所 0557-53-1122迄

### 先輩主婦の知恵袋



フマキラーの新しい「蜂トラップ」 効果が格段に良くなり、女王蜂と思えるハチがかなり取れています。春のうちに女王蜂を捕獲しておけば、夏の恐怖が軽減され、エリア全体のハチの数も減少するかも (読者投稿より)

## 親和会「歩こう会」のご案内

八幡宮来宮神社～やんもの里めぐり

**6月15日(土) 10時～14時(雨天中止)**

親和会事務所 10時集合(厳守)

親和会事務所 → 延命地藏 → 高見の椎の木 →  
八幡宮来宮神社 → 八幡野漁港 → 堂の穴 → 橋立吊橋  
→ 大淀小淀 → 対島の滝 → 対島川 → 伊豆高原駅

※ 弁当・飲み物・敷物・軍手・雨具の持参をお願いします

案内人：丹羽さん(元伊東自然歴史案内人会会員)

世話人：鈴木 (090-9808-5227)

## 環境ボランティア会

6月1日(土) 9:40 親和会事務所 集合

10:00 吊り橋駐車場 集合

伊東市主催「ごみゼロ運動クリーン作戦」参加

6月25日(火) 10:00 親和会事務所 集合

区域内環境調査及びパトロール(第3・4地区)

“カーブミラーの汚れ具合調査等”

参加希望の方は、親和会事務所 (0557-53-1122)まで

### スマホ教室 @並木カフェ

6月6日(木) 午後2時～

親和会事務所

第1木曜日

### 断捨離・引継ぎマート

6月15日(土) 午前10時～ 親和会事務所にて出店説明・案内会を開催

### パソコンサークル

中級 6月4日(火) 午後1時30分

初級 6月18日(火) 午後1時30分

親和会事務所

第1火曜日

第3火曜日

### サロン・テ・スペイン語

6月19日(水) 午前10時～

親和会事務所

第3水曜日

### 英会話サロン

6月3日(月) 午前10時～

6月17日(月) 午前10時～

親和会事務所

第1・3月曜日

### 小物作りの会

6月10日(月) 午前10時～

親和会事務所

第2月曜日

### うたう会「夢の和」

6月22日(土) 午前10時～

八幡野コミセン

第4土曜日

### 夢クック「料理教室」

6・7・8月はお休み

八幡野コミセン

第3火曜日

### 親和会「歩こう会」

6月15日(土) 午前10時～

集合：親和会事務所

### 129回 親和会ゴルフ愛好会

6月20日(木)「伊東カントリークラブ」9時15分 集合

参加希望・キャンセルは6月14日(金)までに、幹事・平松(53-1615)まで

## 夢クック料理教室

**6・7・8月はお休み  
次回は9月17日(火)**

過去のレシピはQRコードから



### スマホ教室 @並木カフェ

好評につき第2回目!!

スマホで電子マネーを使いこなすのは至難の業。



PayPay



並木カフェと一緒に初歩の歩を学びませんか。

輪番の班長は掃除当番ではありません

## 6月のゴミ出し日

ゴミステーションはルールを守って

可燃ゴミ	ビン	カン	金属類	古紙 段ボール	われもの 乾電池	ペットボトル
	13 (木)	6 (木)	6 (木)			4 (火)
月・水・金・日	20 (木)	13 (木)		11 (火)	13 (木)	18 (火)
	27 (木)	20 (木) 27 (木)		25 (火)		25 (火)